

久山中便り

班会議で自主管理

修学旅行直前準備



久山中学校
令和7年12月1日発行
第57号

修学旅行のスローガンは「TOPS挨拶・協力・他者理解」です。周りを見て自分で考え、ルール・マナーを守り、人とより良くかかわり行動することをねらいとしています。

京都は、国際観光都市。

二年生の大きな行事の一つ、修学旅行が目前に迫ってきました。

その準備として、朝の会では、班会議を毎日、行っています。事前に班長会を行って、その日の活動を確認し、その内容を班会議で伝えています。その雰囲気がとっても良いのです。お互いの意見を尊重しながら、班内の決まり事を調整しています。この班で自主研修も行われるようになります。お互いに気を配りながら、楽しい修学旅行になることを願っています。

また、1日（月）は、荷物を前日搬入して、事前指導が行われました。現時点では、インフルエンザの流行はないようです。

三者面談

三者面談がスタートしています。

三年生にとっては、進路を決定する重要な面談です。

今後、学校では、三者面談で決定した進路に照らした資料作りを行っていきます。本格災害時には、きっと頼りになる中学生の姿を見せて貰うことだと思いました。

参加した皆さん、協力ありがとうございました。

防災訓練に参加



29日（土）午後から、町の防災訓練が実施されました。

地区の放送が14時になり、今回は地震を想定した避難訓練でした。指定された避難所には続々と参加した地域の皆さんが集まっているらしくありました。

すると、呼びかけていた中学生の参加も約30名ありました。インフルエンザが流行していることもあり、マスク着用です。

避難所では、簡易ベッドや段ボールベッドの組み立て体験が行われました。猪野地区で参加した一年生は、その段ボールベッドの組み立てに挑戦していました。

事前に防災講演会を聞いてからの訓練でしたので、意識が高い中学生たちで誇らしく思っています。

的な受験体制に入ります。三年生の皆さん、「受験は団体戦」。みんなで乗り越えましょう。